

就職活動で、「出社かテレワークか」を意識する学生が6割超。「働き方の選択肢が多い企業は魅力を感じる」の声。希望の勤務スタイルは「出社を基本とし、週に数日テレワーク」が最多/2024年卒対象アンケート

株式会社学情（本社：東京都千代田区）は、2024年3月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、インターネットアンケートを実施。今回は、「勤務スタイル（出社かテレワークか）」に関して調査しました。就職活動において、「勤務スタイル（出社かテレワークか）」を「意識する」回答した学生が6割超。「働き方の選択肢が多い企業は魅力を感じる」「育児や介護など、何か事情があるときにテレワークができる環境があるかは意識している」など、将来を見据えて勤務スタイルを意識する声が上がりました。就職後に希望する勤務スタイルは、「出社を基本とし、週に数日テレワーク」が46.5%で最多。次いで、「同割合で、出社とテレワークを組み合わせる」22.5%、「毎日出社」16.5%が続きました。「出社して直接話したほうが、信頼関係を築けると思う」「毎日テレワークだと、コミュニケーションが図りにくいと思う」などの声が寄せられました。人間関係を築いたり、円滑にコミュニケーションを図るために、出社して直接話す機会も大切にしたいという意向がうかがえます。

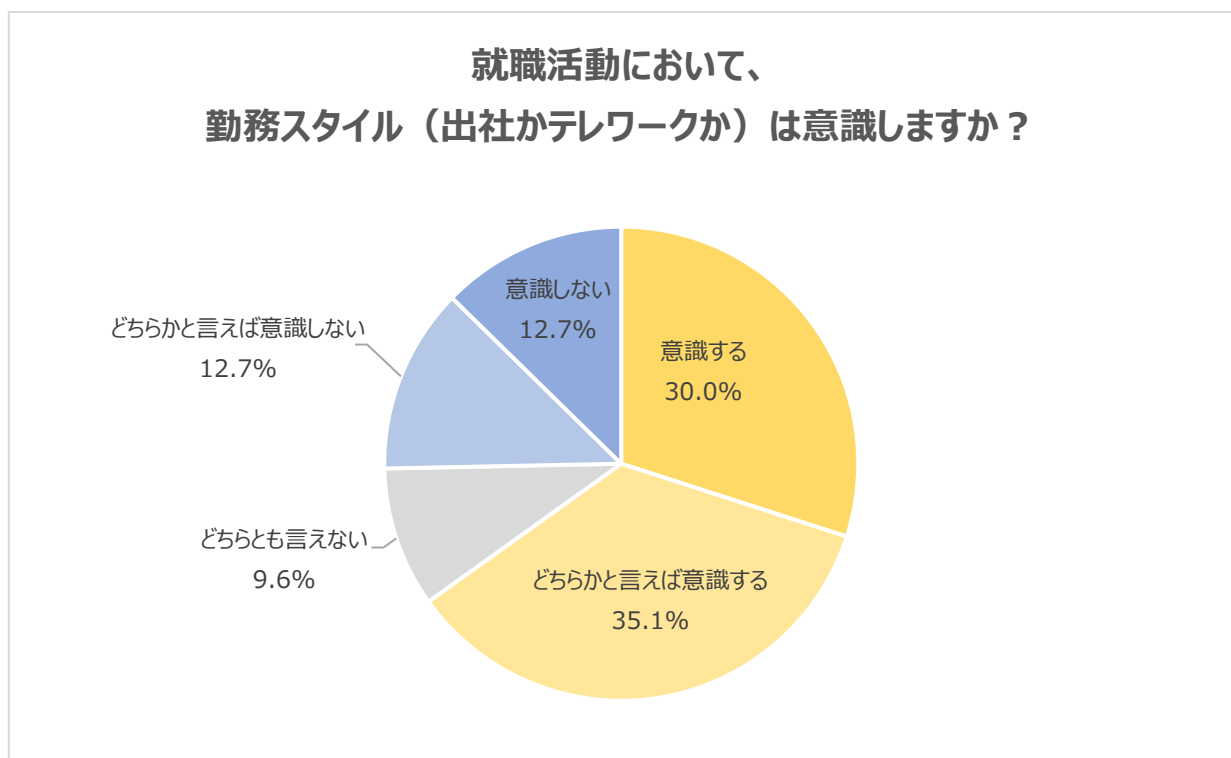
【TOPICS】

- (1) 就職活動において、「勤務スタイル（出社かテレワークか）」を意識する学生が6割超
- (2) 希望する勤務スタイルは「出社を基本とし、週に数日テレワーク」が最多

【調査の背景】

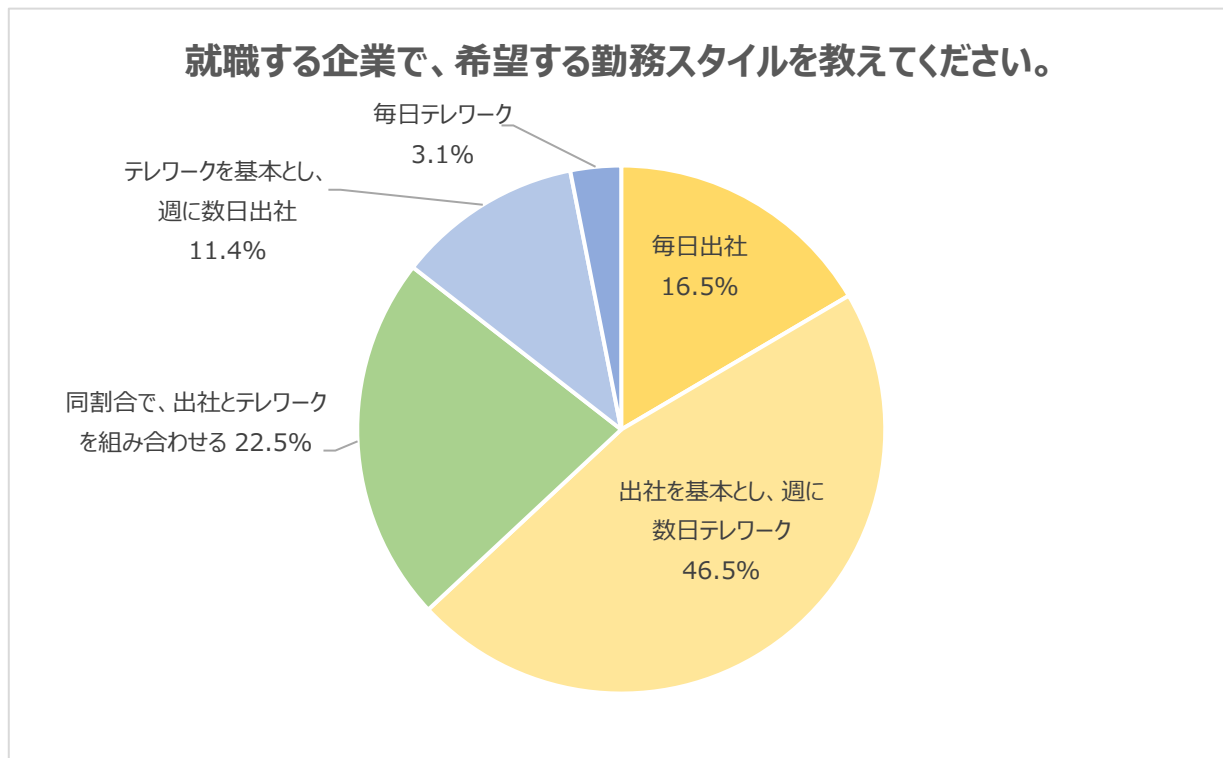
コロナ禍で学生生活を送ってきた2024年卒学生は、オンライン授業やリモートでの課外活動の機会も多く、オンラインでのコミュニケーションに慣れている世代です。オンラインでの対応に慣れている学生が、就職においてはどのような勤務スタイルを希望しているのかアンケートを実施しました。

- (1) 就職活動において、「勤務スタイル（出社かテレワークか）」を意識する学生が6割超



就職活動において、「勤務スタイル（出社かテレワークか）」を「意識する」回答した学生が30.0%に上りました。「どちらかと言えば意識する」の回答（35.1%）を合わせると、65.1%が、就職活動において勤務スタイルを意識していることが分かります。「働き方の選択肢が多い企業は魅力を感じる」「入社後は仕事を覚えるために出社したいので、出社の機会があるかを意識している」「長く働ける企業に入社したいので、子育てをすることも見据えてテレワーク制度の有無は確認するようにしている」「育児や介護など、何か事情があるときにテレワークができる環境があるかは意識している」などの声が寄せられました。

（2）希望する勤務スタイルは「出社を基本とし、週に数日テレワーク」が最多



就職した企業で希望する勤務スタイルは、「出社を基本とし、週に数日テレワーク」が46.5%で最多。次いで、「同割合で、出社とテレワークを組み合わせる」22.5%、「毎日出社」16.5%が続きました。「毎日テレワーク」の回答は3.1%に留まり、多くの学生が出社の機会も得たいと考えていることが分かります。「出社して直接話したほうが、信頼関係を築けると思う」「毎日テレワークだと、コミュニケーションが図りにくいと思う」「学生時代、毎日オンライン授業だと、人と話す機会がなく精神的にきつかった。出社して直接話す機会も持ちたい」「出社する機会があるほうが、メリハリが持てる」などの声が寄せられました。人間関係を築いたり、円滑にコミュニケーションを図るために、出社して直接話す機会も大切にしたいという意向がうかがえます。

■調査概要

- ・調査期間：2022年8月4日～8月25日
- ・調査機関：株式会社学情
- ・調査対象：「あさがくナビ2024（ダイレクトリクルーティングサイト会員数No.1）」へのサイト来訪者
- ・有効回答数：387件
- ・調査方法：Web上でのアンケート調査

※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が100.0%にならない場合があります。

■「あさがくナビ（朝日学情ナビ）」とは

会員数 40 万名、オリコン顧客満足度(R)調査 学生満足度 No.1 のスカウト型就職サイト（※2022 年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第 1 位）。ダイレクトリクルーティングサイト会員数 2 年連続 No.1（2020 年/2021 年 東京商工リサーチ調査 ダイレクトリクルーティングサイト会員数 No.1）も獲得しており、最も多くの学生を対象にスカウト配信が可能です。「あさがくナビ」は動画型ダイレクトリクルーティングサイトとして、動画を通して、リアル（企業の雰囲気や社員の声）を体感できるコンテンツを拡充させています。また、「スカウト」と「職種別掲載」で企業にマッチする優秀人材の採用を支援。テレワークの普及・定着で注目が高まる“ジョブ型採用”を可能にする、職種別掲載機能を実装するなど、マッチング精度のさらなる向上に取り組んでいます。朝日新聞のその日の記事から社会や業界に関するトピックスを就活目線でわかりやすく解説した「今日の朝刊」など、就活ノウハウだけでなく、社会や世の中を知るためのコンテンツを提供しています。

<https://service.gakujo.ne.jp/newgraduate/navi>

■株式会社学情とは

東証プライム上場・経団連加盟企業。法人株主として朝日新聞社・大手金融機関が資本出資。19 年前から、「20 代通年採用」を提唱。会員数 40 万名の「オリコン顧客満足度(R)調査 学生満足度 No.1・スカウト型就職サイト〈あさがくナビ（朝日学情ナビ）〉」（※2022 年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第 1 位）や、会員数 180 万名の「20 代向け転職サイト 3 年連続 No.1・20 代専門転職サイト〈Re就活〉」（2019 年/2020 年/2021 年 東京商工リサーチ調査 20 代向け転職サイト No.1）を軸に、業界で唯一 20 代の採用をトータルにサポートする大手就職・転職情報会社です。2021 年 11 月に創業 45 周年を迎えました。

また日本で初めて「合同企業セミナー」を開催し（自社調べ）、合同企業セミナーのトップランナーとして、年間延べ来場学生 20 万名以上の日本最大級の「合同企業セミナー〈就職博〉」や、20 代動員数 No.1 の「20 代・30 代対象の合同企業セミナー〈転職博〉」（2020 年 自社調べ 転職イベントにおける 20 代動員数）を運営。2019 年には外国人材の就職・採用支援サービス「Japan Jobs」を立ち上げるなど、若手人材の採用に関する多様なサービスを展開しています。

[創業/1976 年 資本金/15 億円 加盟団体/一般社団法人 日本経済団体連合会、公益社団法人 全国求人情報協会]

<https://company.gakujo.ne.jp>